

三笠ニューズ

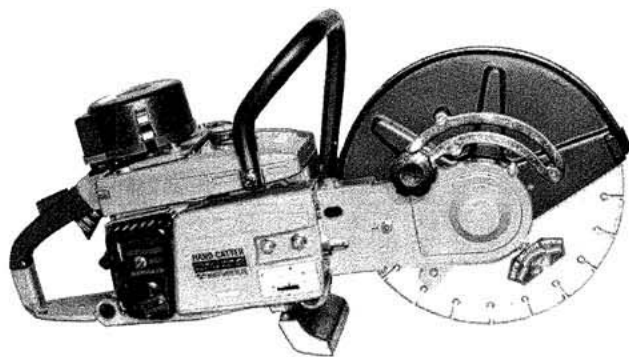
発行所
東京都千代田区猿樂町1-4-3
三笠産業株式会社
電話 東京(292)1411 大代表
テレックス 222~4607
郵便番号 101
PR旬報 年4回発行

MCH-12型

12インチブレード付

ハンドカッター登場

ほこりを抑える霧吹き装置
(オプション)



(性能も一段とパワーアップ)

ミカサゴールドブレードを付けてコンクリート製品の切断作業に使ったり、レジノイドブレードを取付けて鉄管や鉄筋を切るのに便利なMCH-10Aハンドカッターが性能向上を計り、MCH-12として三月より登場しました。

MCH-12がMCH-10に比べて変わった主な点は、エンジン

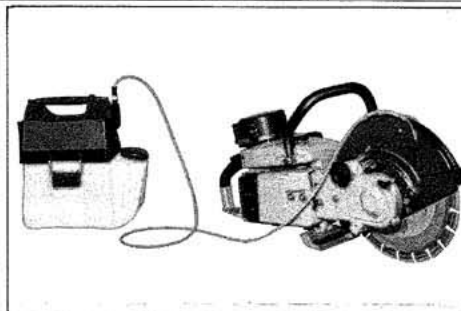
の排気量がこれまでより二・八cc大きい六三ccとなったこと。これに依り出力は、3ps/7500r.p.mから4ps/8000r.p.mと一気に三三%も向上しました。出力の向上に依り、ブレードもひとまわり大きい寸法のものを使えるようになり、10時から12時へとサイズアップしました。これで

ノズルでは噴霧量が多過ぎて、

切削深さが10吋では86mmだったものが、109mmまで切れるようになりました。エンジンは大きくなりましたが、重量は僅か700gふえただけで、11kgに収まっています。性能向上の割には目方の増加は少なく、使い易くなっています。

MCH-12ハンドカッターの最も目をひく特長は、ブレードカバーに霧吹き用のノズルを付け、園芸用等を使う噴霧機にホースをつないで、切削作業時の埃を抑えることができます。ドライカッター用のダイヤモンドブレードは、ブレード冷却用の散水をしないでも手軽に使える良さがあります。しかし作業者はもとより、ハンドカッター自体も埃に悩まされることとなり、エアクリナーの目詰りなど、エンジンのためにも条件は良くありません。MCH-12のブレードカバーには噴霧ノズルが簡単に取付けられるようになっています。専用の噴霧ノズルは適量の霧を噴出し、埃を静め快適な作業ができます。市販の噴霧

かえって不具合となるので、この噴霧ノズルだけは専用以外に使えません。噴霧機は園芸用品店等でお求めになれます。自動式、手動式どちらの噴霧機でもお使いになれます。尚、噴霧装置のセットはオプションとして用意され、MCH-12ハンドカッターとは別売りになります。



(霧吹き装置(オプション)をつけたMCH-12型)

のほかは、できるだけ簡素で故

のほかは、できるだけ簡素で故

のほかは、できるだけ簡素で故

のほかは、できるだけ簡素で故

のほかは、できるだけ簡素で故

のほかは、できるだけ簡素で故

のほかは、できるだけ簡素で故

のほかは、できるだけ簡素で故

のほかは、できるだけ簡素で故

のほかは、できるだけ簡素で故

のほかは、できるだけ簡素で故

のほかは、できるだけ簡素で故

新しい高周波電源 FU-1100型新発売



のほかは、できるだけ簡素で故

FU-1100 インバーター仕様			
電圧	単相 100V ±20V	外形寸法 (mm)	高さ 310 幅 340 長さ 440
電流量	15A	重量	14kg
入力	1.5KVA	プラグ取出口	2口
周波数	50/60HZ	使用し得る 振動機の数	30A 3本 40N 2本 50N 1本
電圧	三相 48V		
電流量	13A		
出力	1.1KVA		
周波数	240HZ		

河川法枠コンクリート工事に MZP400電直型表面振動機 新兵器



のほかは、できるだけ簡素で故

のほかは、できるだけ簡素で故

株式会社イマギイレ

東京都北区赤羽一の五九の八



今給黎社長

益々拡大発展してゆく首都圏建設現場のつち音は昼夜絶え間無い。現場からの需要は多く、



ユーザーからの要望も多種多様にわたる。それらの希望、要望を受け、その需要を一手に受け、(株)イマギイレさんの展開も急速に拡大した。創立わずか十五年の若い会社ながら、今給黎社長の先見性と、社員のパイタリティーが、物の見事にこの繁忙を結実させ、重機から、小型建設機械、仮設資材のリース、レンタル、販売及びメンテナンスと、総合建設機械商社の雄として発展させた。また、これらの販売拠点として、首都圏に十数箇所の支店及び営業所を整えさせるに至った。この十五年の道程も、決して平坦ではなかったと思うが、今給黎社長は、それを顔に出さず淡々と語る。

今給黎社長が故郷鹿児島県を出て、経験を積み独立して、川口市旭町に株式会社イマギイレを創立したのが、昭和四十八年三月である。爾来建設業界をトータルに促え、多店舗化による拠点展開で、面を促えていく営業方針が公共事業が低迷し、建設業界が、不況の時でも、着実に社業を伸ばし、社内にも何ものにも負けないという、強い自信を植えつけたという。この事が昨年春風とともにやってきたフォロワーの風をまともに受け、七月深谷営業所、今年に入り一月本庄出張所と矢継ぎばの営業所展開にも、何の淀みもなく成功している。

新和機械株式会社

静岡県三島市谷田雪沢一八二一



高島社長



静岡県三島市は、古くは伊豆国府、国分寺、三島大社が置かれ、伊豆の政府文化の中心をなし、江戸時代は箱根をひかえ東海道重要な宿場として栄え、現在は、化学、自動車、電気等の大工場が存在する商業都市であります。又、箱根山から見おろすと、右手に雄大な富士山、左手には、伊豆半島と駿河湾を望む、実に美しい景勝地であります。箱根から一号线を下り切ると、すぐに新和機械(株)社長

場を結ぶライン及びその周辺地域のユーザーニーズに合せたレンタル業を営まれています。

三笠の高周波を中心としたパイプレーター、ランマー、プレート、コンクリートカッター、各種ローラーはもとより、小型機械から、掘削、整地、運搬、搬圧等の大型機械、及び仮設資材等、幅広く扱っております。

又、東京三笠レンタル会設立からの会員で、その中心的な存在であります。同時に静岡県リース業協会の中にあつて、副会長を務められる立場にもあります。高島社長は、内外に人望が厚く、多くの人々より、慕われていられつづけています。

新和機械さんの強みは、高島社長の経営思想を受けて、斉藤常務を始め、熱意のある有能な人材、効率の良い機械等の運用と整備力、及び地域のユーザーさんとの強い信頼関係にあると感じます。

お客さまを訪ねて

て、左翼には、関越道沿線に所沢営業所、東松山営業所、及び新しき戦力、深谷、本庄の営業所が、その他連携する関連会社の営業拠点とともに展開する。

毎年秋に、埼玉支店の敷地内で行われる、建設グランドフェアーに於ける、展示会も、これら営業所の、普段続けられる営業努力の結晶が実り、多数の来場者を引き、商談も次々と成約し、毎年成功裡に終っている。

燃えている若き集団、株式会社イマギイレさんに、今後とも大いに期待したい。

青木 記

株式会社 不二

長野県上田市住吉字幅田二二三一



小宮山社長



旧碓氷峠の峠の茶店で力もちを食べながら眼下に広がる関東平野は雄大で、すがすがしい眺めである。その峠にある熊野神社から先が信濃の国信州長野県、峠を下ると旧軽井沢、夏はともて涼しい最高の避暑地である。追分を過ぎると北国街道国道十八号線、小諸馬子唄を口づさみたくなる様な浅間山を右手に見ながら街道を行くと、「小諸なる古城のほとり」の小諸市、江戸時代の怪力力士電燈右衛門生誕の地東部町があり、この先の上田市が今回の訪問地である。

上田は天平年間、信濃国分寺の建立により、信州文化発祥の地として拓け、天正十一年、真田昌幸(真田幸村の父)が築城し、以来四百年、千曲川の清流に沿って展開した盆地は四季の変化と自然環境に恵まれ、細やかな人情に育まれ、いま、住み

株式会社山田商事

茨城県鹿島郡鉾田町安房二四七〇



山田社長



鉾田町は人口約二万八千人、茨城県の南東部、北浦の湖頭に位置している。町の面積のうち二六%が畑、一%が水田で、畑作を中心とした農業が盛んである。主要作物は主に京浜市場を中心として出荷されている。江戸時代には水上交通の要所として栄え、明治時代に入ってから、陸上交通の発展により、鹿行地域北部の政治、経済の中心地となった町である。鹿島灘の海岸は遠浅で、江戸時代から

地引き網漁が盛んであったが、今は衰え、大竹海岸など海水浴場や釣り場として観光化している。又、鹿島線が開通した事によって水戸市や鹿島臨海工業地帯との結び付きがますます強まったと言える。

この鉾田町の中心地に(株)山田商事さん(社長山田則男氏)がおります。山田商事さんは昭和二十八年六月に、主に刃物、大工道具販売として創業され、その後年々発展され、昭和三十八年からは小型建設機械を始められました。そして四十四年六月に(株)山田商事を設立し、昭和四十八年から本格的に建設機械の販売、リースが始まりました。又、営業所も昭和五十七年には那珂、五十八年鹿島、六十年茨城と次々に開設され、今年八月には水戸にも開設される予定です。鉾田町を中心に、営業所の距離は、自社機械を営業所間でやりとりできる範囲にあり、お客様に対して迅速かつ確実に対応なさっています。本社、各営業所ともリース、販売、修理と充実され、地元ユーザーさんから

会長をなさった人望・人徳である。いつも温厚で同業の若手経営者からの信望も厚く、なにごとも御相談を受けておられ、いつもお会いして、お話しを承っている心がお和み、帰りに必ずといっていいほど「三原田課長、田中課長、三笠さんに注文お出ししたか」と心配して下さる。ショールームにはもちろん三笠主力商品をずらり展示して下さり、リース機もふんだんに取り入れられておられ、新製品が発表になるとリース機、販売、展示用とすぐ発注され、本社ばかりではなく長野、松本、佐久の各営業所も同様であり、夏には必ず、三笠を中心とした納涼展示会を企画され毎年盛況である。

長野県は高速道路網の充実等今後益々いそがしくなれると思われ、(株)不二さんのご発展と社員の皆様のご健勝を心から祈念申し上げます。

小林 記

戦艦三笠

三笠ものがたり ②

その日、対馬海峡は「波高けれど天気晴朗」であったという。午前二時半、五島列島西方水域を哨戒中の仮装巡洋艦信濃丸は、月明の中に敵艦隊を発見。東郷平八郎指揮する旗艦三笠以下、一二隻の主力を基幹とする日本連合艦隊九六隻は、同じく一二隻の主力を基幹とし、艦艇運送船など三八隻からなる、ロシアバルチック艦隊を迎撃すべく沖ノ島北方海域へ進出した。

戦艦を前にした「三笠」の昼食メニューは、握り飯に梅干し、それに肉の缶詰であったと記録されている。

午後一時三十分、日本艦隊は洋上はるかにロシア艦隊を望見、一時五五分「皇国の興廃この一戦にあり、各員一層奮勵努力せよ」の信号旗が「三笠」のマストに高くとひるがえった。

午後二時八分、まずロシア艦隊が砲撃を開始する。至近距離まで迫って、満を持していた「三笠」の主砲が猛然と火を吐き、ここに日露決戦の火ぶたは切つて落とされる。明治三十八年（一九〇五）五月二十七日午後二時一〇分であった。

翌二八日まで、昼夜に及ぶ激戦の結果、ロシア艦隊はその主力をほとんど全滅され、目的のウラジオストクに到着できたものは、わずかに三隻のみであった。

この海戦によるロシア側の損害は戦死者四、五四五名、捕虜は司令官以下六、一〇六名、一方日本側の喪失艦は水雷艇三隻、戦死者一六名という圧倒的な日本の大勝利であった。

極東の小国が世界の最大最強国を破ったこの事実は、世界歴史上かつて例を見ない奇跡であったばかりでなく、先進大国に

よりアジア侵略の野望を敢然と打ち砕いてみせた「日本」の存在を認識となり、やがてアジア諸民族の独立回復への自覚と原動力ともなっていくのである。

「戦艦三笠」はいま横須賀市の三笠公園に往時の姿を見事に復元されている。市制八〇周年を記念して約三万㎡の土地は美しく整備され、光と水と音の公園は市民散策の場でもある。

軍艦旗とZ旗のはためく、くろがねの城の偉容は、軍国少年として育った私には心ときめき胸の疼く栄光の雄姿である。艦内には東郷元帥や三笠の戦歴を物語る緑の品々、乗組員の遺品等が展示され、平和な公園の陽だまりを楽しんできた眼には、やはり異様な空間である。

海戦の名画の数々に見とれてみると、いましも「総員起し」のラッパや、鐘の音の喧嘩がけたましく聞こえて来るような錯覚すらおぼえそうである。

思えば、「三笠」は幾度か不死鳥の如く蘇っている。

明治二八年（一九九五）四月の日清講和条約は、介入してきたロシア・ドイツ・フランス三国の軍勢力を背景とした威圧の前に不本意な形で屈することとなり、力を持たざるものの苦汁を飲まされた日本は、やがて海軍力拡張一〇年計画を発動し、極東の最強艦隊の保有を目ざして必死の努力を開始する。

戦艦三笠はその一〇年計画の最終艦として三年の歳月と、当時としては八八〇万円の巨費を投じて明治三五年（一九〇二）三月一日、イギリスのビッカー・ス造船所で竣工した。

全長一二二m、排水量一万五〇〇トン、最大速力は時速約三三km、三〇cmの主砲四門、一五cmの副砲一四門、その他三六門の小口径砲を装備しており、進水したとき、「ジェーン海軍年鑑」には世界最強の戦艦であると報じられた。

日露戦争勃発とともに旅順方面作戦に参加、黄海海戦では後の日本海海戦以上の大破を蒙っている。

戦争終結により、明治三八年一月連合艦隊は解散式を挙行することになった。しかし九月一日深夜、寄港中の佐世保港において三笠は突然後部火薬庫の大爆発を起こし、あえなく沈没してしまう。

翌年浮揚に成功し、第一線に復帰したものの、やがて時代は大艦・巨砲の新鋭艦が登場する大正時代に入ると次第にその基幹の座を失い、大正九年（一九二二）ロシア革命にともなう日本軍のシベリア出兵に際しては、

ロシア沿岸警備行動中に座礁事故を起こし、母港舞鶴への帰投をもって「軍艦三笠」は使命を終えるのである。

記念艦となった「三笠」は、太平洋戦争の敗北により米軍の接収を受け、当時の世に忘れられた「三笠」は極度に荒廃していたという。

横須賀を後にして伊豆へ帰る踊り子号の車窓からは、ようやく光を強めてきた春の陽差しがまぶしく輝き、早咲きの桜も花開いた湘南の風景が飛び去って行く。相模湾はあくまでも碧く空は抜けるように澄んでいる。

いま日本は技術強国といわれ経済大国といわれて世界の憧憬の中心にある。かつて西から東へ怒涛の如く席巻してきた「西洋」は、いま日本をはじめ韓国、台湾に象徴されるアジア諸国のパワーによって逆流されつつある。来世紀はアジアの時代とも言われるのである。

今日のように快晴であったというあの日、日本の存亡を賭け、アジアの興廃を賭けて「三笠」の主砲が発射した一発の砲弾が八〇余年経った現在このような形で世界を変えようと、当時の誰が想像し得たであろうか。

明治という時代にたぎった日本民族のエネルギーのすざましさを、私はあらためて思うのである。

永井 郁 記



戦艦三笠

世界・食の祭典1988

JUNO'S JAPAN'88

全道、全国、世界の食事、国際色豊かなイベント

期 間：6月3日～10月30日

会 場：札幌エリア（札幌市およびその周辺）

函館エリア（函館市およびその周辺）

その他全道各地参加市町村

入場料：カード方式で入場料としても、イベント参加料としても使える。32点券3000円、21点券2000円、10点券1000円

ひょうご'88 北摂・丹波の祭典

古代の都市、中世の都市、未来の都市等

期 間：4月17日～11月6日

会 場：兵庫県：三田市、水上市、多紀郡、美郷郡の1市11町

入場料：大人2000円、シルバー（65才以上）1500円、高校生1200円、小・中学生1000円、幼児400円

赤レンガ100年祭

音楽祭、グルメ祭、ライブラリー、フラワー祭等

期 間：6月26日～8月28日

会 場：北海道庁赤レンガ庁舎を中心に全道主要都市

入場料：一部有料（未定）

'88 さいたま博覧会

沢沢栄一館、21世紀交通館、さいたま産業館等

期 間：3月19日～5月29日

会 場：熊谷市上川上（県営スポーツ文化公園予定地内）

入場料：大人2000円、高校生1500円、小・中学生1000円、幼児500円

なら・シルクロード博

ふれあいと交流のゾーン、遊びと体験のゾーン等

期 間：4月24日～10月23日

会 場：奈良公園・平城宮跡

入場料：大人2500円、中学・高校生1400円、小学生1000円、幼児（4才以上）400円

'88 れいはく高速博

れいはく館、世界のバトカー館、高速道路館等

期 間：3月25日～5月8日

会 場：高知県大豊町高速大豊インター

入場料：大人1200円、学生（大・高・専門校生）1000円、生徒（小・中学生）700円、幼児（4才以上）300円

瀬戸大橋架橋記念博覧会

企業パビリオン、日本一の観覧車等

期 間：3月20日～8月31日

会 場：香川県坂出市番の州沙弥地区

入場料：大人2500円、高校生1500円、小・中学生1000円、幼児（4才以上）500円

岡山県瀬戸大橋架橋記念博覧会

企業パビリオンとヘリコプター遊覧、遊覧船等

期 間：3月20日～8月31日

会 場：岡山県倉敷市児島 JR瀬戸大橋線・児島駅前

入場料：大人2500円、高校生1500円、小・中学生1000円、幼児500円

'88博覧会イヤー 地方博ガイド

(その1)

今年には博覧会イヤーといわれるほど全国各地で博覧会が企画されています。三月十九日から開催の'88さいたま博覧会を皮きりに青函トンネルと瀬戸大橋開通記念など主なものだけでも十六のイベントが行われます。

地方の活性化とイメージアップをねらったこれらの博覧会は万国博覧会と違って郷土色豊か、特産品や郷土料理を味わったり、地方の自然に人情に触れるかも知れません。今回は第一弾として、三月～六月にかけて始まる八か所をご紹介します。

忍法猿流三笠丸
No.885 永井 郁



川嶋社長
と新社屋

淡海リース(株) 新工場落成

滋賀県地区の我社の代理店として三笠製品の販売にご尽力いただいております(株)川嶋機械工業所(守山市播磨田町九三番地の二、川嶋次男社長)さんでは、昭和四十三年に淡海リース(株)(守山市播磨田町六五番地)としてレンタル部門を発足され、近年その業績を伸ばされ、現在では地元最大のレンタル業者と位置づけられるほどに発展されました。業務の拡大に伴い工場も手狭となった為、昨年より工場拡張工事と新社屋建設を進めておられました所、この度おめでたく完成の運びとなりました。

新社屋は鉄筋二階建のモダンな建物であり、建坪は六百平方メートルと広く、事務所、食堂、休憩所、クレーン付の修理工場、汎用機械置場と、それぞれ広々とゆとりを持って建てられており、川嶋社長のお配りが随所に感じられます。拡張後五千平方メートルになったヤードに新しく購入されたレンタル機械が整然と並んだ様子は壮観なものでした。

我が三笠製品をレンタル機として長年ご愛用いただいております淡海リース様、販売に絶大なご協力をいただいております(株)川嶋機械工業所さん共々に今後益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

三笠建設機械(株)

青山 報

東北三笠レンタル会 第二回 営業幹部会議開催される

東北三笠レンタル会の第三期事業の一つである第二回営業幹部会議が二月十七日仙台東急ホテルに於いて開催された。

会は四部構成され、第一部は講演会、第二部は営業幹部会議、第三部は新製品発表会、ついで第四部は懇親会という内容である。講演は「東北建設業界63年の展望」と題して建設新聞社白川勝彦編集長をお招きして行なわれ、各県の現状及び63年の展望を具体的な数字を挙げながら解説され、今後予想される需要の増加を説明された。引き続き行なわれた営業幹部会議は、講演内容の明るさをそのまま受け継ぎ、また会議の性格上日頃営業の第一線で活躍されている営業幹部の皆さんが多数参加されているので、「三笠産業に関する意見」「三笠製品に関する意見」「東北三笠レンタル会に関する意見」等、各議題に対して、参加者のほとんどが積極的かつ具体的に発言され大いに盛り上がった。

第三部は場所を駐車場に移し、三笠製品を新製品を交えて展示説明し、また新型インバーターやトレンチローラー、スペーディングパイプレータ等を



(挨拶をする中野会長)

北海道'88オープニングフェア 盛大に開催される

北海道の厳しい冬も間もなく終りを告げようとする三月十一日(金)、十二日(土)三笠産業(株)札幌営業所内に於いて、第二回北海道'88オープニングフェアが開催された。

今回は特に、北海道三笠レンタル会の協賛を得たフェアなので、来場されたお客様も、ユ一ザー、ディーラー、レンタル業者さんなど、土産業界に携わっている方々が多勢来場された。倉庫内に紅白の幕を張ると立派な展示会場に様変わりし、周りに三笠の新製品を始め、ランマー、プレート、ローラー等を展示しました。又、会場ではプロのコックさんにより、おでん、焼き鳥、そば等が用意されて、楽しみ乍らの会食風景であった。来場のお客様にとって、三笠全製品が一同で見られるということに好評も良く、常日頃、三笠製品を愛用して頂いているお客様からは、技術的に色々なアドバースを受ける風景も見られ、実



北海道三笠レンタル会主催 ローラーの運転に係る特別教育 及び営業幹部会議行われる

北海道三笠レンタル会第二期事業計画であるローラーの運転に係る特別教育と営業幹部の人事を対象とした幹部会議が三月十一日・十二日の両日にわたって行なわれた。

ローラーの講習は、労働安全衛生法に示されているローラーの運転に係る人達に対する特別教育を行うことを主な目的として開催された。

朝九時三十分、札幌にあるホテルリラの白鳥の間に集合して頂き、レンタル会副会長であり、また三笠リース(株)八木社長より、この機会を大いに利用して欲しい旨の開講の挨拶の後、早速学科の講義に入り、災害の事例や災害を未然に防ぐ為の様なことに気を付ければ良いか等の講義に、熱心に聞き入っておられた。



続いての課目ならびに実技は二日間には営業幹部社員を対象に幹部会議が同じ札幌にあるアクセスサポロ研修室に於いて行われた。当日は、今冬初めての雨模様で天気は、春の到来を間近に感じた日でした。レンタル会会長であります北海道産業(株)、伊藤社長より、レンタル業界の今年の展望、そして、この会議を通じてエネルギーを養って、これからの仕事に生かして欲しい旨の挨拶を頂いた。続いて、三笠産業(株)代表、京谷常務が、レンタル会への日頃の感謝と、この会議で現場の生の声を拝聴出来ることへの期待を述べた。続いて、特別企画として北海道未来総合研

「ハンドガイド式ローラーの安全作業」
ローラー運転の特別教育に最適なテキストが建設業労働災害防止協会から四月上旬に発行されます

桜電機株式会社 三笠産業の傘下にはいる

永年、三笠のコンクリートパイプレーター用モーターの生産に当たってきた桜電機株式会社(足利市島田町二四一)の経営を三月一日より三笠産業が引き継ぐことになった。

桜電機と三笠産業とのつながりは、戦後まもなくから始まり、とりわけ特殊モーターの開発は、パイプレーターの小型・高性能化を進め、その普及を促進して、コンクリート工事の品質向上、省力化に大きく貢献した。これにより、コンクリートパイプレーター業界に於ける三笠産業の不動の地位を築いたものである。昨年、創業社長の高藤弘氏が急逝されたこともあり、縁あって三笠の陣営に加わることとなったが、社名、組織、人員等はそのまま引き継ぎ、新生桜電機として発展を期することとなった。

新経営陣は次の通り
代表取締役社長
京谷 達也(三笠産業社長)
代表取締役専務 工場長
森 昭男(三笠産業常務)
取締役総務部長
佐藤 正信(桜電機前社長)
取締役製造部長
吉田 啓一(三笠産業より出向)
監査役
長谷川 茂(三笠産業取締役相談役)

